



## 湾岸・アラビア半島地域ニュース

### イエメン：ソマリア沖の海賊問題

(9月10-15日付現地各紙)

イエメン各紙は側近のソマリア沖における海賊事件に関して報じている。

1. 7日、デンマーク海軍は、デンマーク戦艦が過去3日間で2度、ソマリア沖を航行する商用船舶に対する海賊の襲撃を阻止したと発表した。
2. 10日に韓国籍の貨物船が身代金目的で海賊により拘束された事実をうけて、ロンドンにある国際海運会議所は、頻発するソマリア人による海賊事件に対して深い懸念を表明した。
3. 11日、アリーミー副首相（国防・治安担当）は、湾岸諸国及びアデン湾周辺国の大使と会談し、アデン湾及び紅海海域における海賊問題について協議した。アリーミー副首相は、海賊問題に対する地域的・国際的な協力強化の必要性を強調した。また、同席したアリー・ムサンナ外務次官は、10月にサナアで開催されるIMO会合への関係地域国の参加が重要であると述べた。
4. ワジール運輸相は、12日にロンドンで開催されたソマリア沖海賊問題に関するIMO会合の成果を賞賛した。会合では、10月27日から30日にかけてサナアで開催されるIMO会合での海賊対策に関するMOU署名の重要性、イエメンでの海賊問題に関する地域センター設置に向けた協力の重要性が協議された。会合にはイエメン、デンマーク、仏、インド、日本、マレーシア、韓国、英、米、EU等に加えてIMO等の関係国際機関が参加した。
5. 13日、ワジール運輸相は、英大使と会談し、治安分野での協力、特にコーストガード支援について協議した。また現地で11月に開催される海賊問題に関する地域協力セミナーの開催準備についても意見交換を行った。

本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

ご質問・お問合せ先 財団法人中東調査会 TEL:03-3371-5798、FAX:03-3371-5799